

さぽせんニューズレター

2013年秋号
Vol.38



CONTENTS

- P.1 よるカフェ
- P.2 ユースボランティア茅ヶ崎 2013
- P.3 協働推進事業のしくみ
- P.5 第8回かながわイーパーツリユース PC 寄贈プログラム
- P.6 子ども防災イベント、市民活動ガイドブック、ワイワイまつり予告
- P.7 ちがさき市民活動サポートセンターからのお知らせ



第1回 テーマ「切手」 ～新たな扉をひらく交流会～

8月23日(金) 18:00～21:00
ちがさき市民活動サポートセンター
参加者 24名 協力 ほかココロ
(「ほか・ぽか」コヒー)

「こんばんは。」

2ヶ月に1度、夜の時間、サポセンの一番大きなフリースペースがカフェに変身！
これからなにか始めたい人たちが出会い、交流するプロジェクトです。

コンセプトは、よる=夜～寄り～縁～

出会い、つながり、生まれる…はじまりのきっかけは、よるカフェ



第1回のテーマは「切手」
～新たな扉をひらく交流会～
【日時】 8月23日(金) 18時～21時
【会場】 ちがさき市民活動サポートセンター
【参加費】 500円(飲み物付き)
【問い合わせ先】 ちがさき市民活動サポートセンター
電話/TEL 0961-947-7744
【主催】 朝日新聞社「よる」サポートちがさき



切手が生んだつながり

参加者は、20代から80代まで幅広い年代の方々(性別・職業もいろいろでビックリ!)

切手寄贈プログラム「さぼちゃんポスト」(*)に寄せられた貴重な切手の一部を皆で鑑賞しながら、和やかな雰囲気の中、尽きることのない話で楽しいひとときを過ごしました。

サポセン来館が初めての方も多く、この出会いを大切にしていきたいと感じた夜でした。

参加者の声

- ▷切手を切り口に、文化・歴史を若い方々と話せて楽しかった。切手の勉強もできてよかった。
- ▷小学生時代、切手を集めたことがあったので親近感を持って臨んだ。一つの共通テーマで語りあうことでこんなに盛り上げられる場があることに感心した。など、予想外に楽しめたという感想をたくさんいただきました!



切手は小さなアート。日本文化の多彩さや印刷技術の素晴らしさなど、日本の良さも再確認。



奇問難問続きの「切手クイズ」で大盛り上がり!



*切手寄贈プログラム「さぼちゃんポスト」とは、家庭に眠っている未使用切手を集めて、地域のNPOに郵送料として寄贈する取り組みです。寄贈を受けたい団体募集中! 切手のご寄附は1枚から受け付けています。詳細はHPをご覧ください。

次回!

10/25(金)

18:00～

21:00

よるカフェ(偶数月第3金曜日頃予定)では、
市民活動団体からの企画を募集中!

サポセンで実現したい、わくわく・ドキドキ感のある企画。テーマは自由。誰もが気軽に楽しく参加できる、新しい何かが生まれるような、交流のしくみをつくってください!

テーマは「スマホ」

スマホの便利機能やお役立ちアプリについて、初心者向けの情報交換会。いろいろな活用方法を知って、“市民活動”と“出会い”をひろげよう! もちろん上級者も大歓迎!

▷Guest 内野義生さん(地震津波防災警報スイッチオン!PJ)

▷参加費 500円(飲み物付)

ユースボランティア 第11回 ユースボランティア茅ヶ崎
Chigasaki
～夏のボランティア体験～



トリミー

社会福祉法人 茅ヶ崎市社会福祉協議会とNPO法人 NPO サポート
ちがさきの共催により実施。中学生から大学生くらいまでの方を対象
に様々な分野の市民活動を知る機会を提供しています。

ボランティアを通じて社会の一員としての意識とその成長を促し、
地域社会の課題と向き合う市民活動の芽を育む活動です。



【オリエンテーション】 第1回 7月19日(金)、第2回 7月21日(日) 14:00~16:00

@さがみ農協ビル5階大会議室 参加者 78名 ※個別オリエン(7/23~26) 参加者 7名



①ユースボランティアの概要説明を聞く



②ボランティア受入団体の紹介



③体験希望先の団体と日程調整して決定

【ボランティア体験先の様子(一部)】 体験期間：7月23日(火)~9月13日(金) 体験者 80名

さまざまな分野のボランティア体験先での出会いや気づきがありました。



松浪地区社協「子育てひろば」

介助犬・聴導犬の育成
「ウェルフェアポート湘南」



受入団体は新たに障がい者福祉・子育て・動物
愛護の3団体が加わり、昨年同様の19団体に。

夏休み期間を利用して、体験を楽しみながらも
地域社会の一員として、自分の行動に責任を持っ
てボランティア活動に取り組みました。

【カフェ de ボランティア】 8月27日(火) 15:00~17:00

@ちがさき市民活動サポートセンター フリースペース大 参加者 50名

サポセンの文教大学生スタッフ2名が進行役となり、和気あいあいとした雰囲気の中で交流会が行われました。

参加者それぞれが体験内容をふりかえり、活動して気づいたことを話しあうなど、
多分野のボランティア先の情報交換にもなりました。さらに夏休み以外にもできる
ボランティア情報を提供。最後に参加認定証を贈呈し、和やかに終了しました。

～ 参加者の声 ～

「施設利用者に“笑顔が素敵”と言われて嬉しかった」
「知らなかった事を今回の体験で知ることができた」
「受入れ先が親切で体験が楽しく、また来年も参加
したいと思った」



サポセン HP に掲載報告を紹介しています。



茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
ちがさ貴族 波の精進
えぼし麻呂 & ミーナ

協働推進事業のしくみ



「協働推進事業」とは市民ニーズに合った公共サービスを提供するために、NPO等(市民活動団体・事業者・営利を目的としない法人)ならではの発想・手法を活かし、NPO等と市が事業の企画段階から対等の立場で、適切な役割分担により、双方の責任において実施する事業です。どのようなスケジュールで実施されているか「えぼし麻呂&ミーナ」と勉強しよう！

7～8月 NPO等と行政の協働に向けた意見交換会（市民提案型に応募の場合は参加必須）



NPO等と市職員が対等な立場で茅ヶ崎の様々な課題を共有し、それぞれの立場でできること・アイデアを持ち寄って、協働推進事業実施の可能性や協力し合うことができる接点を探る話し合いの場です。テーマごとにNPO法人NPOサポートちがさきスタッフと市民自治推進課職員がコーディネーターを務めます。

今年度は13のNPOや企業等と、のべ28の市担当課が参加しました。

	テーマ	NPO等	行政
7/23	景観づくりやあらたな景観資源の発見と理解に役立つツールの活用について他	☆富士ゼックス神奈川(株) ☆まち景まち観フォーラム・茅ヶ崎	企画経営課、産業振興課 景観みどり課
8/3	大震災発生時の減災を目的に、自助でできる家庭の地震対策の講演会を行うこと他	認定NPO法人湘南ふじさわシアター 地震津波防災警報スイッチわ！PJ	防災対策課、市民自治推進課 秘書広報課
8/7	茅ヶ崎海岸のみどりの保護・保全・復元	☆NPO法人ゆい	景観みどり課、農業水産課 環境政策課
	「市民が病院を選ぶ際の手がかり」についての現状他	(株)湘南新聞販売	保健福祉課、病院総務課 情報推進課
	辻堂周辺地域の振興・発展に寄与するために必要な店舗単位での広域連携他	辻堂 LOVERS	産業振興課
8/20	給食残渣を活用した食資源循環の環境学習	NPO法人湘南フードリサイクル	資源循環課、学校教育指導課 環境政策課、学務課
	NPOと企業の協働に向けた交流の場づくりII	NPO法人NPOサポートちがさき	産業振興課、企画経営課 市民自治推進課
	0歳児を持つ母親が、赤ちゃんを安心して育てられるためには、どのようなサポートが望ましいか	☆子育て支援サークル チーム・ミモザ	子育て支援課 こども育成相談課
	大規模災害のトリアージ以降の医療・避難生活管理の効率化を促進する医療個人情報QRカード使用案レポート	☆湘南子どもフォーラム懇談会 (SCF)「わーく」編集部	高齢福祉介護課、障害福祉課 防災対策課
	茅ヶ崎市内在住の東日本大震災被災者の方々の現状について	NPO法人青少年サポート協会	市民相談課
障害のある人たちの“働く・仕事”を考える	NPO法人ふれいす	障害福祉課、雇用労働課	

10/27(日)9:30～ 公開プレゼンテーション@茅ヶ崎地区コミュニティセンター3階大会議室

事業企画書を提出した☆の5団体が発表します。傍聴もOK。みんなで応援にいこう!!

▷「協働推進事業」は2種類。予算総額は1,000万円

■市民提案型

NPO等が、日頃の活動などを通じ、市と協働することで効果的な課題の解決が期待できると考える事業テーマを自ら設定し、事業企画案を提案します。

■行政提案型

市が市民活動団体と協働で行うことで効果的な事業展開を期待するテーマを提示し、市民活動団体を対象として事業企画案を公募します。

▷「協働推進事業」企画立案時の4つのポイント

- 1 茅ヶ崎市内で実施されるもの又は市民が受益者となるもの
 - 2 提案を行った市民活動団体等が実施するもの
 - 3 市と協働することで、相乗効果が期待できるもの
 - 4 総合計画基本構想の方向性に沿ったもの
- ※平成22年度以前の事業と目的や内容が同じ場合は対象外。



アイデア提案カフェ開催!!

11/18(月)10~12時、18~20時
ちがさき市民活動サポートセンター

「市民と市が協働したらもっとよくなる事業提案」募集に伴い、毎日の生活の中で「こうなったら便利」と思うことをテーマに、自由に意見交換します。ご参加お待ちしております!!

問合せ：市民自治推進課 (代)82-1111

9月下旬 事業企画書の提出

提出先：茅ヶ崎市総務部市民自治推進課
提出書類：①事業提案書、②事業提案企画書、③事業者等の概要及び活動実績を確認することができる資料等 *書類に不備がある場合には修正依頼あり。

10月下旬 公開プレゼンテーション・検討会議

提案者のNPO等と市の担当課が公開の場で事業内容や予算を発表します。市民活動推進委員会が成案化の可否を検討します。



11月下旬~12月 実施事業の内定

市民活動推進委員会による評価結果の具申を受けて、市長が決定します。審査結果はHPなどを通じ一般に公表します。

3月 実施事業の決定、協定書の締結

市議会定例会に提出される算案の審議・議決を経て、正式に決定します。



事業実施前には提案団体が作成した提案書等をもとに事業の細部を協議、確認し、事業計画書(仕様書)を作成し、協定等を締結します。

4月~ 事業スタート&実施



さあ、いよいよスタート!平成25年度は合計8事業を実施中。進捗状況等は市HPをチェックしよう!

▲平成25年度実施「市民活動げんき基金PR・寄付促進プロジェクト」(NPO法人セカンドブックアーチ&市民自治推進課)の古本収集イベントの様子です。

10月頃 事業の中間報告

提案団体と担当課の双方が事業内容と協働プロセスについての評価を行います。

3月 事業終了&報告書の提出

提案団体は、事業終了後、実績報告書と収支決算書を担当課に提出します。



5月頃 実施報告会



事業完了後、一般公開による実施報告会を行います。また、事業の成果について、市民活動推進委員会が評価します。

茅ヶ崎市民活動サポートセンターでは、企画書・報告書の書き方など、協働推進事業に関するご相談に応じています。「協働について知りたい!」と思ったときは、TEL・メール・来館にてお気軽にお問い合わせください。また、次号は「協働推進事業の事例(仮)」をご紹介します予定です。お楽しみに!





第8回かながわイーパーツ リユースPC寄贈プログラム

市民活動団体の情報発信力 UP に向けて

このプログラムでは「組織の基盤強化・情報発信に力を入れて取り組みたい」と考えている市民活動団体に認定 NPO 法人イーパーツご協力の下、リユース PC を寄贈して活動を支援しています。

今回は藤沢・茅ヶ崎・小田原・大和・座間・平塚の NPO 支援センターが連携・協力して実施。全地域合計で 37 団体（41 台申請）の中から、各申請団体の PC 活用方法や必要性などを踏まえ、厳正な審査の上、30 団体（37 台）に寄贈しました。「市民活動団体の情報化支援と交流の促進」はもちろん、神奈川県内における活動状況やニーズの把握、中間支援組織同士のつながりをつくる良い機会となりました。

「寄贈式および寄贈団体向け講習会」

- ◆日時：2013 年 8 月 27 日(火)13:00~15:00 ◆場所：藤沢市市民活動推進センター ◆参加：60 名
- ◆内容：情報セキュリティ講習会（双六「セキュロく」）、リユース PC 寄贈式及び寄贈団体スピーチほか



「メンバーと一緒に
ホームページを作ります」
-アンドーバンド

寄贈を受けた茅ヶ崎 4 団体 喜びの声



「設立 10 周年の記念誌 &
会報づくりに活用します」
-茅ヶ崎市視覚障害者福祉協会



「ホームページの更新作業に役立てます」
-NPO 法人あいむ湘南（写真右から 3 番目）

「介助犬・聴導犬育成などの活動内容とともに、
聴導犬ユーザーの声を全国に届けます」
-NPO 法人ウェルフェアポート湘南（写真右から 2 番目）

PC 寄贈プログラムの ここがオススメ!!

PC 寄贈時に「セキュロく」で他地域の方々と交流しながらパソコンやインターネットの安全な使い方を楽しく学べます。また活動をわかりやすく伝えるコツや情報発信の方法など、たくさんの発見があります!!申請時&寄贈後のフォローも万全!

☆第 9 回の募集スケジュール（予定）☆

- 2013/12/20(日) 募集開始
- 2014/1/31(日) 募集締切
- 2014/2 月下旬 寄贈可否通知・寄贈式の案内
- 2014/3/9(日) 寄贈式および寄贈団体向け講習会



子ども防災イベント

～ 湘南地区自治会連合会で初の試み ～

10月6日(日) 9:00～12:00 @柳島小学校 参加者 300名

現在の日本でいつ起きてもおかしくないといわれる巨大地震に備えるため、“未来を担う子どもやその家族を対象にした防災訓練にしたい、「イザ! カエルキャラバン!」(昨年12月サポートセンター実施)に取り組みたい”との申し入れがあり、茅ヶ崎市内の自治会連合会として初めての開催に協力しました。

湘南地区9自治会ならび湘南まちぢから協議会、防災リーダーや湘南地区推進協メンバーが、地域全体で事前説明会や実技指導へ熱心に参加し、準備万端に整え当日に臨みました。当日は自治会ボランティアの他にも、地元中島中学校生のボランティア参加があり、会場は元気いっぱい! 訪れた小学生や保護者、近隣地域住民の皆さんも、ゲーム感覚あふれる「体験コーナー」で防災・減災・救助を楽しく学び、活気に満ちた一日になりました。



だれでも気軽に参加でき、繰り返し体験することで地域防災力強化につながる、体験的に技と知恵を学ぶ子ども防災イベントに是非取り組んでください! 開催までのノウハウや貸出備品など、ご相談・ご質問は、「イザ! カエルキャラバン!」後方支援担当までお問い合わせください。

市民とNPOをつなぐ 市民活動ガイドブック2013発行!!

今年度の登録団体数は303。

市民らしいやり方で、さまざまな社会課題を解決しようとして活動している人たちの熱意とパワーがあふれる内容になっています。

何かをはじめようと第一歩を踏み出したばかりの方にも、経験を重ねて更なる躍進を目指す方にも、お役立ち情報満載のガイドブック。HP版と併せてご活用ください!



さぼせんワイワイまつり 2014年3月8日(土)開催決定!!

今年も市民活動の楽しさを伝えよう

《今後のスケジュール(予定)》

2013年

11月下旬 テーマ決定

12月中旬 参加団体募集開始

まつりキックオフ交流会

2014年

1月中旬 場所&プログラム作戦会議

2月中旬 最終確認会議

去年は、
39 団体が参加
来場者約2,000人

みんなの参加を
待ってるよ♪



指定管理者 3 期目にあたり

2013 年 4 月からの 4 年間、サポートセンターの指定管理者となり「情報発信および連携・協働の拠点」としてのミッションを遂行していきます。また、「新しい公共」*の実現のために、NPO のエンパワーメント（潜在的な力を引き出す）、行政や企業等とのパートナーシップ、多様なセクターとのネットワークづくりやコーディネートに取り組みます。さらに、誰もがくらしやすい社会に変えていくために、市民や地域の活動を支える人をつなぎ、NPO も企業も連携・共存しあって社会的な価値を生みだせるように橋渡し役となります。

*新しい公共：多様な主体(NPO や企業等)が公共サービスの担い手となり互いに補いあってまちづくりを進める考え方

サポートセンター長 益永律子

市民活動団体のイベントを チラシ画像で紹介！



ホームページのイベント情報がリニューアル。

団体のチラシをそのままご紹介できるようになりました。カレンダーや内容から検索もできます。

ホームページへの掲載ご希望の団体は、チラシを直接窓口にお持ちいただくか、チラシの画像データ (PDF または JPG) をメールにてお送りください！

お気軽にどうぞ! NPO 相談

「ボランティアがしたい」「団体の立ち上げや運営についてアドバイスがほしい」「NPO・企業・行政と連携したい」「助成金に応募したい」など、市民活動に関するご相談を随時受付けています。

毎月 2 回ほど特別相談日(1 回 30 分)も設けています。

ホームページなどで相談日をお知らせしますので、ご希望の方は事前予約をお願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンターとは

市民活動団体や NPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている人たちや、これから活動しようと考えている人たちの拠点施設です。

開館時間

9:30～21:30

休館日

毎月第 3 水曜日、年末年始 (12/28～1/3)

住所・連絡先

〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7

TEL/FAX: 0467-88-7546

Eメール: s-center@pluto.plala.or.jp

ホームページ: <http://sapocen.net/>

ツイッター: @chigasapo

指定管理者

特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき

指定管理期間: 2013 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日

アクセス

JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分くらい
駐輪場・駐車場 (10 台程度)

